

2026 年 9 月 24 日

《 アルパイン新製品ニュース 》

アルパインマーケティング株式会社

**リアシートでエアコン操作が好評の「リアコン」に新車種登場！
キャラバン専用リアオートエアコン・コントローラーを発表
体感に応じた空調制御技術により最適な室内環境を提供**

カーエレクトロニクス製品をはじめとしたモビリティプロダクツの開発・製造・販売を行うアルパインマーケティング株式会社（東京都大田区、酒井 龍哉社長）は、日産・キャラバンのリアシートからも快適にエアコンがコントロールできる、「キャラバン専用リアオートエアコン・コントローラー」を発表。2026 年 10 月下旬より全国のアルパイン製品取扱店にて販売を開始いたします。



<新製品>

■ KTX-RAC-CV-26

キャラバン専用リアエアコン・コントローラー

価格：¥55,000（税込/取付費別）専用リモコン付属 10月下旬発売予定

対応車種：キャラバン 2021(R3)/10～現在

※リアクーラー/リアヒーター付き車に限る

【製品企画の背景】

キャラバンはベッドキットやキャンピング仕様のカスタムで人気のワンボックスカーです。ドライブやキャンプを快適に過ごすためには、広い室内全体が最適な温度であることが必要です。そのためには、リアシートからでもエアコンのコントロールができると便利です。

こうしたキャラバンオーナーのご要望に応えるのが今回の新製品です。冷暖房の調節や、オン/オフをリアのパネルに統合化。リアシートからも快適に操作することができます。さらに温度センサーを後席ルーフ付近と後席サイドパネル付近の2箇所に設置することで、後席の体感温度をモニタリング。独自の温度プロファイルのもと快適な温度コントロールを実現します。

【新製品の主な特徴】

1. キャラバンのリアシートでエアコンコントロールが可能に

キャラバンのリアエアコンのコントロールを統合化。温度調整からオンオフまで、後席で快適にエアコンのコントロールが可能です。ベッドキットの設置などキャンピング仕様で楽しんでいる車両には最適なコントローラーです。



2. 体感に応じた空調制御により、いつでも快適な室内空間を実現

温度センサーを後席ルーフ付近と後席サイドパネル付近後席ルーフ付近に2個設置し、後席に乗車している人の頭部の高さの体感温度をモニタリング。さらにアルパインオリジナル制御で体感的な快適さを追求することで独自に温度をコントロール。夏でも冬でも、快適な室内温度を実現します。

3. 直感的に操作できる操作性

純正と同じマニュアル操作も選択できます。リアエアコンスイッチをONにしておけば、リアに乗車の状態でリアエアコンの電源ON/OFFが可能。また、真夏・真冬には欠かせない「MAX COOL」「MAX HEAT」ボタンも搭載しており、一発でダイレクト操作が可能です。



AUTOモード
ワンタッチで設定温度に調整します。
0.5度単位で温度を設定。
最大設定温度はH (32.5℃)、
最低設定温度はL (17.5℃)



MANUALモード
手動で風量調整をする場合、
MANUAL HEAT/COOLボタンを押して
ヒーター、クーラーをお好みの風量に
設定できます。
上下ボタンで風量変化 (L/O→MID→H/H)
L/Oを下を押すと風量ゼロになります。



MAX HEAT /
MAX COOLボタン
MAX HEAT/COOLボタンを押すと
ワンタッチで風量最大になります。

4. 付属のリモコンにより利便性が向上

専用リモコンを付属。本体を直接操作しなくとも、リモコン操作が可能。車中泊時、荷室部にいてもリモコンで楽々操作が可能です。



5. キャラバンをアップグレードする専用デザイン

シャープで高級感のあるデザインを採用。キャラバンの車内にベストマッチし、室内イメージをアップグレードします。



■新製品の詳細については、アルパインの HP をご覧ください。

<https://www.alpine.co.jp/products/accessory/KTX-RAC-CV-26>